

市政記者各位

ヤフオクドーム周辺の混雑緩和に取り組みます！

ヤフオクドーム周辺においては、三菱地所によるホークスタウンモール跡地の再開発が計画されており、新たな賑わいが期待されますが、ドームでのイベント時には、路上駐車などによる長時間の渋滞が現在でも発生しており、周辺道路の交通対策が求められています。

この度、開発事業者や福岡県警を含む関係機関で立ち上げた『ホークスタウン周辺交通対策会議』での協議を経て、各機関が連携して実施する総合的な対策を、下記のとおりとりまとめましたのでお知らせします。

主な対策の内容

- ①ドーム・商業施設・横断歩道橋をつなぐ歩行者デッキを整備します。【三菱地所】
- ②地行3丁目の交差点改良（左折専用レーン設置）とよかトピア通りにバス停カットを新設します。【三菱地所】
- ③周辺の交差点を改良します。【福岡市】
- ④ヤフオクドーム敷地内（大階段の下）にタクシー乗降場を新設します。【福岡ソフトバンクホークス】
- ⑤タクシードライバーに、タクシー乗降場の利用を順守させます。【福岡運輸支局・福岡市タクシー協会】
- ⑥イベント時は、引き続き、交通量に即した信号時間の調整を行います。【福岡県警】
- ⑦福岡県警指導の下、周辺道路の路上駐車対策に取り組みます。【福岡県警・福岡ソフトバンクホークス】
- ⑧ドームイベント後の都市高利用者を西公園ランプ利用から百道ランプ利用へ誘導します。【福岡ソフトバンクホークス】
- ⑨臨時バスに連節バスを導入します。（7/17より夜間イベント時に運行中）【西日本鉄道】

※【】内は対策の担当機関です。別途図面参照

※各対策はマークイズ福岡ももちの開業予定時期である平成30年秋までの実施を予定

対策の主な効果

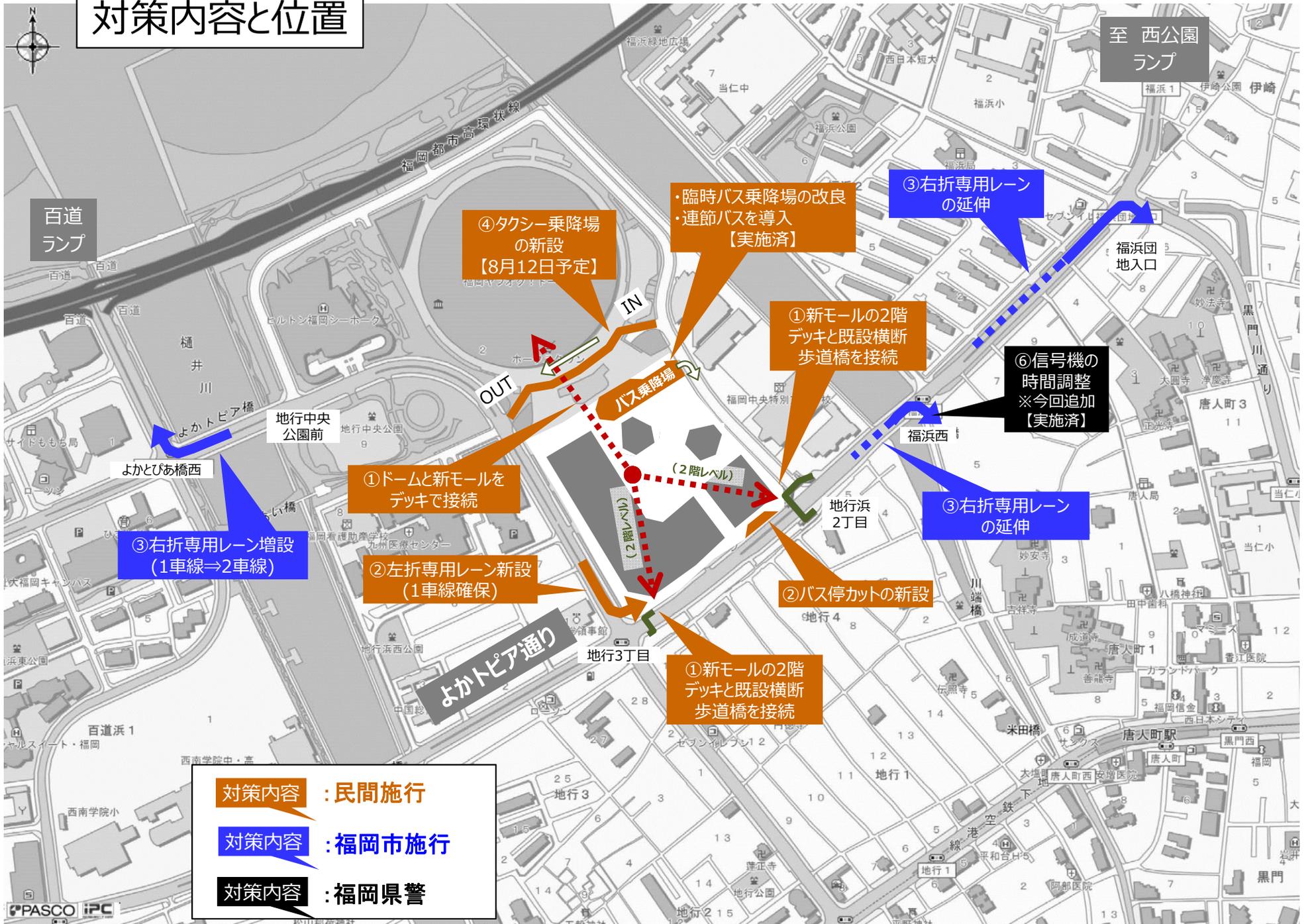
- ◇①の対策による歩行者と車の分離とあわせて、②～⑦の道路改良や駐車対策により、周辺道路を通行するバスや自動車のスムーズな走行を図ります。
- ◇⑧の対策により、よかトピア通りを利用する交通量の削減を図ります。

関係機関

福岡ソフトバンクホークス、三菱地所、ホークスタウン（ホル事業者）、西日本鉄道、福岡市タクシー協会、福岡県警察、福岡運輸支局、福岡市

【問い合わせ先】（事務局） 住宅都市局 都市計画部 交通計画課 竹下，西
電話：092-711-4391（2830）
FAX：092-733-5590
E-mail：kotsukeikaku.HUPB@city.fukuoka.lg.jp

対策内容と位置



タクシー乗り場が設置されました。 〈タクシー乗り場をご利用ください。〉

タクシーに乗車出来ない区間。(正面道路・海側道路)



